

市長タウンミーティング概要

会 場	上今泉コミュニティセンター
開催日時	令和8年2月23日（月）13:00～14:30

市長との意見交換

①	
質 問	海老名市駅伝競走について、寒い時期に行われるため、朝ではなく、午後にすることはできないのか。また、はやしのたたき初め大会と駅伝の日が被っているが、日にちをずらすことはできないか。
回 答	以前は、市の駅伝を県の駅伝の予選会としていたことから、県の駅伝の開催時間に合わせて午前中の開催としていた。現在は海老名市の県の駅伝の予選とはしていないため、時間の調整は可能である。実行委員会でこのようなお話が合ったことは強く言っておく。また、日程を変更できるかについては協議させていただく。

②	
質 問	ぬくもり号の廃止について、高齢者の利用が多く、利用者からは「交通手段として欠かせないものである」との声がある。また、車内はコミュニケーションの場となっており、ぬくもり号を廃止することで孤立する高齢者が出てきてしまうのではないかと感じる。本数を減らしたり、有料化を行ったりすることで、運行の継続をできないか。
回 答	④でまとめて回答

③	
質 問	ぬくもり号の廃止について、運行を継続することはできないのか。高齢者は外に出ることで幸せを感じる。夏に暑い日が続くと駅まで行くことが困難であり、公共交通機関が通らないところをぬくもり号がカバーしてくれている。
回 答	④でまとめて回答

④	
質 問	ぬくもり号の運転手をしていた。なぜ、You Bus ではなく、えび〜くるを走らせるのか。えび〜くるは運賃が高いため、You Bus を走らせてほしい。
回 答	<p>運行をするためには、国土交通省の許可が必要となる。許可を取るためには停留所の位置や運行事業者の資格など安全の確保が必要になる。また、昨今の運転手の担い手不足によりバス運転手の確保も難しい。そのため、ぬくもり号の代替交通として、えび〜くるを普及させていきたい。えび〜くるはいわゆる乗合タクシーであり、料金が片道 500 円と金額が少し高いが、様々な場所に迎えに来てくれるため、利便性が高いと考える。なお、えび〜くるの運賃を無料にすることはしないが、運賃を安くしてほしいという意見を受けて、収入が低い方の運賃を下げるなど検討を行っている。これからも市民の皆様の見解を聞きながら手直しをしていく。</p> <p>※②～④はまとめて回答</p>

⑤	
質 問	介護保険に関する事で、えび〜くるの実証実験を行っているが、最初は介護予防として運行を始めたと思う。しかし、現在は拡大を行い、妊婦の方や障がい者も対象として実証実験を行っている。介護保険料から実証実験の費用が出ているのはおかしいのではないか。また、生きがいつくりや健康増進という高齢福祉の目的が加わっているが、介護保険の目的外ではないか。保険料は介護を目的として負担しているものであるため、実証実験を行うこと自体が社会保険となじまないうえ、制度構築までの会議録等も少なく、説明責任が果たされていないのではないか。加えて、妊婦の方や障がい者も介護保険の対象としているのはおかしいと思う。
回 答	元気 65 が一助となり、海老名市には元気な高齢者が多く、介護保険事業特別会計に一定程度のゆとりがある。介護保険すなわち介護予防であると解釈し、えび〜くるのうち高齢者については介護特会を財源としている。高齢者以外の妊産婦や障がい者の利用については、高齢者とは分け、一般会計を財源としている。

⑥	
質 問	商品券について、割引率がいいが商品券を買うためには、まとまったお金が必要になる。そのため、まとまったお金が用意できる人は満額まで買え、用意できない人は一部しか買えないという状況であった。すべての人が買えるように平等にしてほしい。どのようにこの基準を考えたのか。
回 答	購入資金の面があるが、満額まで買えない場合でも、生活資金を有効に活用できるという観点で実施をしている。それを還元率で反映し、平等に対応している。毎日生活する上での費用を効果的に活用できると考えている。

⑦	
質 問	1年前のタウンミーティングで包括的性教育についてお話をさせていただいた。職員の方に繋いでいただき、毎月の会議や講演会を実施することができた。この取り組みを職員の異動があっても続けられるよう市長からもお力添えをいただきたい。また、包括的性教育の研修に、保育園、幼稚園、学童の職員も参加できるようにしてほしい。
回 答	3月の初めに全ての職員の内示が出る。職員の異動について不安がある場合は、担当に連絡していただきたい。こちらからも取り組みを継続できるように指示をする。研修の費用は市が払っているため、保育園、幼稚園、学童の職員が参加できるように提案する。

⑧	
質 問	コミュニティバスのルートを上今泉六丁目に延伸することはできないのか。もし六丁目までの延伸が難しいなら、五丁目の手前の坂までなどにできないか。
回 答	坂の勾配がきつく、道幅も狭いため、安全性を確保することができない。停車場所についても、国土交通省の許可が必要であるためコミュニティバスの延伸は難しい。えび〜くるは自宅まで迎えが来るので、代替として利用してほしい。